

2020年度(令和2年度)ああるまつりか草加

【放課後等デイサービス】事業所における自己評価結果(公)

公表:令和3年3月15日

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	1	0	落ち着いて過ごしたい子と部屋を分けるなど工夫しております。
	2	職員の配置数は適切である	0	5	1	欠勤が出た際に人数が厳しい時がありますが、指定基準以上の職員を配置するよう努めております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	0	3	指定基準に沿った施設となっております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	1	5	0	職員会議や所長からの声かけを通じて業務改善に努めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	2	0	年に1回実施しております。保護者から頂いた意見を参考にし、業務改善に繋げております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	3	0	ホームページにて公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	4	1	今後検討していくの課題として検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0	0	社内研修や弊社代表の携わっている研修、市の連絡会主催や県の研修等、参加できる限りの研修に参加しております。今後もできるだけ参加して資質の向上に努めてまいります。
適切な支援の提...	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	1	0	保護者さまとの面談での内容を活かし、放課後等デイサービス計画を作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	0	6	0	社外の専門家の監修の元、オリジナルのアセスメントツールを開発中です。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	1	0	各活動プログラムの担当を決め、話し合い検討しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	0	担当職員を中心に、毎月の職員会議にて話し合い、活動プログラムが固定化しないよう努めています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	2	1	休日や長期休暇では、特に身体を動かすことを意識するなど、目的意識を持って支援をするように努めています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	1	0	作成ができるよう検討の機会を持ち、個別支援計画に結び付けられるようにしております。

2020年度(令和2年度)ああるまつりか草加

【放課後等デイサービス】事業所における自己評価結果(公)

供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	1	支援内容や役割分担について、毎日業務前に昼礼等を行って確認をしております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	3	1	保護者への支援内容の連絡(連絡帳アプリ)や支援記録などを通じて振り返りを行っており、職員間で共有するようにしております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	1	0	経過記録を記入し、特変については、次の日の昼礼にて職員間で話し合い検証・改善に努めております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3	3	0	月1の会議にて職員間で話し合いをして見直しを図るように努めております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	0	6	0	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	0	6	0	職員の意見をヒアリングしつつ、主に所長にて参画しております。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	1	0	年間行事予定表を施設内に張り出して共有をしている他、ホームページを毎日確認して、トラブルが無いように調整しております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	3	1	現在、医療的ケアが必要な児童がおりませんが、今後支援することになった場合はすぐに対応ができるよう体制を整えております。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	0	5	1	なるべく訪問の機会を持ち情報共有を図っております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	4	0	申し送り・引継ぎファイルを利用しています。スムーズに移行の引継ぎができるよう細かく記載するようにしております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	4	0	職員から所長、所長から支援センターへと連携するように努めております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	1	5	地域の公園等へ外出して、地域の子どもたちと同じ空間で遊ぶ機会を作っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	2	4	市の連絡会などへは所長が積極的に参加をして参ります。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	0	連絡帳アプリの活用、及び、送迎時には直接、様子などをお伝えするよう取り組んでおります。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	3	2	コロナの影響により今年度は中止となりました。次年度は要望により開催を考えております。

2020年度(令和2年度)ああるまつりか草加

【放課後等デイサービス】事業所における自己評価結果(公)

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	3	0	契約時になるべく丁寧に詳細をご説明するように努めております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	1	3	2	連絡帳アプリや電話にて、随時ご相談いただける雰囲気づくりをしております。臨床心理士による相談の機会も増やしていく予定です。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	3	3	今年度はコロナの影響で保護者会等の開催が難しい年となりました。次年度は要望により開催を考えて参ります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	1	0	苦情について、すぐに対応できる内容については職員全員に周知や共有を日頃から行っております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	0	6	0	連絡帳アプリやブログにて定期的に情報を発信しております。なるべく詳細に支援内容や目的などをお伝えするように努めております。
	35	個人情報に十分注意している	6	0	0	個人情報の取扱いについて、誓約書等を職員にも徹底しており、職務違反となるような行為の無いよう、日頃からルールを設けるなどして取扱いには注意をしております。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	1	0	伝わるような話し方を心がけ、言葉だけでなく文字でも残すようにしております。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	2	2	例年は、お餅つき大会やお祭り等を開催し、近隣の方々にもご参加頂いておりますが、今年度はコロナのため開催することを自粛させていただきました。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	1	5	0	各種マニュアルは作成しており、実施の訓練に各マニュアルを活かすことができるよう研修を重ねて参ります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	1	0	定期的に避難訓練を行うべく進めて参ります。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	1	0	年1回以上の研修等を今後も実施していくほか、毎月の会議でも虐待について意識できるようにしております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	0	6	0	基本的には行っていませんが、身体拘束の手順や説明の手順などについては、職員間で随時情報共有しております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	3	0	施設の台所にアレルギー一覧を貼って対応をしております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	3	0	毎月行われる所長会議にて各事業所で作成したヒヤリハット事例集を共有しています。

〇この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。